

【海上技術コース(専修)】よくあるご質問(FAQ)

Q	A
どんなコースですか。	<p>海上技術短期大学校専修科の教育を修了した者がより上級の教育に進むことができる課程です。船舶職員としてさらなる資質の向上を図るとともに、三級海技士として必要な基礎知識・技能の取得を目的とするコースです。</p> <p>卒業者は三級海技士（航海又は機関）にかかる海技士国家試験の筆記試験が免除となり、卒業後の海技士国家試験（口述試験）受験のための乗船履歴が付与されます。</p>
開講時期はいつごろですか	<p>4月上旬に開講する2年間のカリキュラムです。</p> <p>〈推薦〉募集期間：6月中旬～8月上旬 入学試験：書類選考（筆記試験及び面接試験は行いません）</p> <p>〈一般〉募集期間：6月中旬～8月下旬 入学試験：9月中旬 （令和8年度現在）</p> <p>※募集を開始しましたら、ホームページでお知らせいたします。</p>
学位は取得できますか。	<p>本校は国土交通省が所管する学校であり、学位授与制度の対象外ですので学位を取得することはできません。</p>
予備身体検査証明書の身体検査はどこで受検しますか。	<p>指定医師による証明が必要です。指定医師とは、各地方運輸局長が指定する医師です。以下のURLをご参照ください。</p> <p>身体検査受検後は、予備身体検査証明書裏面の基準を満たしているか必ずご確認ください。 https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk4_000035.html</p> <p>なお、出願締め切り日前6か月以内に受診したものがが必要です。</p> <p>長期乗船で出願期限前に受診される場合は、現在HPに掲載している予備身体検査証明書の様式をご利用ください。</p> <p>入学試験の身体検査に該当しますので、出願期限までに必ずご提出ください。</p>
どのくらいの費用がかかりますか。	<p>必要経費については、募集要項をご確認ください。</p> <p>在学中に海技士国家試験を受験される場合は試験申請手数料等が必要となります。</p>
卒業後の流れを教えてください。	<p>三級海技士（航海）又は三級海技士（機関）の口述試験及び身体検査（筆記試験は免除）を受験します。</p> <p>試験に合格されましたら、各自で免許申請を行っていただきます。</p>
座学期間の時間割を教えてください。	<p>1時限目(8時30分開始)～8時限目(17時00分終了)まであります。</p> <p>座学期間中は終日授業が入っていることがほとんどです。やむを得ない場合を除き全ての授業に出席していただきます。</p> <p>基本的に、日曜・祝日、GWや年末年始の寮閉鎖期間は授業がありません。</p> <p>土曜日は授業を実施する場合があります。土曜日に授業を行う場合は、入学後にご案内いたします。</p>
入学後にコース変更をすることは可能ですか。	<p>入学後のコース変更はできません。</p> <p>入学願書提出時に航海科・機関科のどちらを選択するか十分にご検討ください。</p>
外国籍でも入学できますか。	<p>入学資格に国籍は不問です。</p> <p>ただし、就学可能な在留手続きについてのサポート等は行っておりません。</p> <p>なお、入学試験及び入学後の授業・実習等では主に日本語を使用しますので、日本語での履修能力が必要です。</p> <p>また、遠洋航海時に出身国によっては事前にビザの取得を求められる可能性があります。</p>
奨学金や給付金はありますか	<p>日本学生支援機構奨学金の登録校ではありませんので、本校は独自の奨学金制度を設けています。</p> <p>また、当コースは厚生労働大臣が指定する専門実践教育訓練講座の対象です。</p> <p>専門実践教育訓練給付金の受給には、訓練前コンサルティングで「ジョブカード」の交付を受けたあと、受講開始日の2週間前までにハローワークで受給資格確認の手続きを行う必要があります。</p> <p>出願前に各自で受給資格を満たしているかを確認し、入学前に各自で手続きを行ってください。</p>